

ふるさと 水戸 「あい」のある学校・地域、つながれ水戸って

水戸っ子の文化を形に!

ig taging tan at いさお 女 長 中 屋 功

11月3日は「文化の日」です。国民の祝日に関する法律では、「自由と平和を愛し、文化をすすめる」とされています。11月3日は日本国憲法の公布日であり、さらにさかのぼれば明治天皇の誕生むした。「文化」というと歴史的建造物などの文化財や芸能などの無形文化財などが思い浮かびますが、それはかなり狭い意味の文化で、私たちの生活様式全般が文化なのだと思います。異文化交流、多文化共生などの言葉もその意味で使われています。

せんじっしょうちゅうれんけいけんきゅうすいしん じぎょう じゅぎょうこうかい おこな 先日、小中連携研究推進事業にかかる授業公開を行いました。 しょう ちゅうがっこう きょういん しょうがっこう せんかし どう おこな ちゅうがっこう この事業は、中学校の教員が小学校で専科指導を行い、中学校へ ながらかな接続を目指して行っています。本校では、日枝中学校の教 こんかい かまる まこな こんかい えど じだい ぶんか しゃかいか せんか しどう おこな こんかい えど じだい ぶんか 員が社会科の専科指導を行っており、今回は「江戸時代の文化」についての学習を行いました。



こうかいじゅぎょう いちばめん 公開授 業の一場面

えどしたいは、ままりはうるり、うきょえ、ないままうにんの文化が花開きますが、その土台となるのは、町人をはじめとする民衆のパワーです。そのパワーそのものが「文化」とも言えます。子どもたちは、中学校教員の専門的な指導のなかで活用される様々な資料を通して、人々のパワーを感じ取りました。

水戸小学校にも独自の文化があります。がのある文化としては、「漢字につけられたルビ」「翻訳された文書」「水戸まつりのみこし」などがあります。がのない文化としては、校訓である「心のふるさとづくり」、CSのキャッチフレーズである「『あい』のある学校・地域」、そして、学校教育目標である「夢に向かってトライ」などがあげられます。

11月に実施する「運動会」「水声まつり」は、そのような学校文化を形にして、保護者の管さま、地域の管さまにお見せする場です。感染症対策のため、制限を加えさせていただきますが、どうぞ、水声っ子の「文化」を感じてください。

水戸まついの実施について

展示について

をなった。 かいこうどもたちの学習成果物を展示します。

11万号首(火)~19首(釜)の8:30~17:30(土首は際く)にどなたでもご覧いただけます。学校へお越しいただいたら、職員室へお声かけください。

保護者の管さまは、運動会当日にもご覧いただくことができます。 みこしの練り等きについて

18日(火)14:00ごろより、苗代が池公園周辺、水声公園周辺で5,6年生児童がみこしの練り歩きを行います。沿道でのご声援をお願いします。



みつ さ うんどうかいれんしゅう たんまつき だいかつやく 密を避けての運動会練習で端末機も大活躍!

来週の運動会に向けて、練習にも熱が入ってきました。今年も感染症対策として、体育館での練習は、3クラス以上が同時に行わないようにしています。そのため、学年ごとに練習したり、1組と2組に分かれて2学年が練習したりしてきました。コロナ前は2学年合同で練習してきたので、1日の練習でできることが少なくなりますが、そのぶん集中して取り組みました。



今年の練習の特徴は子どもたちが学習用端末機を使って互いの演技を撮影し合い、あとから振り返るという学習形態が定着していることです。また、保存しておくことで、運動会のころには自分の成長を確かめることができます。写真は2年生での学習の様子ですが、体育の学習でも端末機がうまく活用され、子どもたちの学びの向上や自尊感情の育成につながっています。

こ 子どもたちの学び合いの姿がたくさん見られます!

繁急事態宣言中は停止していた「異年齢交流」を再開しています。異年齢交流というと、異学年が一緒に同じ物を作ったり、ゲームをしたりすることが多かったのですが、今回首立つのは、国語や体育の学習に関わることでの交流=「学び合い」の姿です。

縦割り読み聞かせ

読み聞かせというと、今までは教賞やボランティアさんがしていましたが、今回は上学年が下学 な読み聞かせを行いました。

生学年は、下学年がしっかりと聞けるように一生懸命練習することを通して、首らの読む労を篙めました。



リレー教室



体力づくり委員会が、休み時間を利用した「リレー教室」を行いました。運動会の種首が減ったこともあり、「リレー」は子どもたちにとって色の団結を示す唯一の種首です。

高学年から教えられた技能をさらに高めようと 熱心に練習する姿が見られました。

このような活動を今後も大切にしていきたいです。本校は、運動会で互いの演技や競技を見合いますので、運動会は子どもたちにとっての「学び合い」の場でもあります。

太鼓の響きにわくわく



今年のPTA親子人権学習は、感染症対策のため、子どもたちだけの芸術鑑賞を行いました。PTA会計から鑑賞にかかる費用を賞担していただきありがとうございました。子どもたちは、胸に響く太鼓の音に感動した様子でした。子どもと職員の代表者がステージにあがる場面もあり、たいへん盛り上がりました。

たいこをたたくのがはやくて、見ているだけで楽しくなりました。そして、たいこをたたいてみて、そんなに強くたたかなくても学さな筈が出てびっくりしました。